【11/13（金）19 時・無料オンライン】高次脳機能障害と「働く」を考える

こんにちは、りじょぶ大阪の多田紀子です。

「退院して地域に戻ったけれど、これからどう働けばいいのか分からない」

「一般就労だけがゴールなのだろうか？」

高次脳機能障害のある方が「働く」ことに向き合うとき、医療の現場と地域の支援、そしてご本人の思いの間には、しばしばギャップが生まれます。

今回の脳ケアゼミでは、医療・教育・地域福祉それぞれの第一線で活動する 3 人が集まり、「働く」ことのリアルな課題と、それを支える地域のネットワーク、多様な「働く」の選択肢について語り合います。

教科書には載っていない現場での試行錯誤や、明日から使える支援のヒントをお届けする 1 時間です。

■ 高次脳機能障害と「働く」を考える

～地域で支える、自分らしく働くためのヒント～

日時：2026 年 11 月 13 日（金）19:00～20:00

形式：オンライン（Zoom）

参加費：無料

▼登壇者

■ 宮原　智子　先生（作業療法士／公認心理師／訪問型ジョブコーチ）

関西医科大学　リハビリテーション学部　作業療法学科　講師。

医療機関で約 10 年勤務した後、地域で脳損傷者の自立訓練や地域活動支援センターの施設長を歴任。「医療」と「地域」をつなぐスペシャリストです。

■ 辻　寛之　先生（作業療法士／合同会社わくわく堂　代表）

就労継続支援 B 型事業所「workwork（わくわく）」代表。

病院勤務時代に退院後の生活と就労の課題を痛感し、2021 年に大阪市住吉区で開所。脳卒中や事故の後遺症のある方が、地域で自分らしく働ける居場所づくりに取り組んでいます。

■ 多田　紀子（NPO 法人りじょぶ大阪　代表／言語聴覚士）

医療と社会（企業・地域）をつなぐ架け橋として、当事者主体の復職支援や啓発活動を行っています。

▼こんな方におすすめ

・医療・福祉職の方（ST／OT／PT／心理職、相談支援専門員など）

・就労支援に携わる方（就労移行、就労継続 A 型・B 型のスタッフ）

・高次脳機能障害の当事者の方・ご家族

・障害者雇用を検討・実施している企業のご担当者

▼お申し込み

https://peatix.com/event/5110433

※特別無料セミナーのため、アーカイブ配信はありません。ぜひリアルタイムでご参加ください。

※当日もお申し込みいただけますが、登壇者へのご質問がある方は、前日までに申込フォームの質問欄にご記入ください。

皆さまのご参加をお待ちしています。